

安中市 議会だより

◆発行日 令和3年7月30日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓水印刷株式会社



各会場で始まった新型コロナワクチン集団接種

令和3年安中市議会第2回定例会は、6月11日から6月24日までの14日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、条例の一部改正など8件でした。

また、議員提出議案として意見書案が1件提出されました。

定例会のあらまし

◇11日〓本会議 会期の決定、議案7件を上程。議案を各委員会に付託。

◇15日〓総務文教常任委員会

◇16日〓福祉民生常任委員会

◇17日〓経済建設常任委員会

◇21・22日〓本会議 一般質問

◇24日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。議案1件を追加上程。市長提出議案8件を可決。議員提出議案1件を可決。閉会。



一般質問



今定例会における一般質問は、6月21日と22日に行われ、9名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください!

次の定例市議会は、9月1日～9月22日までの予定です。



おがわ つよし
小川 剛
(清風クラブ)

障がい福祉施策について

障がい福祉計画と障害児福祉計画について

問 障がい児支援として令和5年度末までに各市町村へ、児童発達支援センターを1カ所以上設置とあるが本市はどうか。

答 本年4月に子どもやその家族に対する支援、専門機能を活かした他の施設への助言・指導を行う療育施設が開所しました。

強度行動障がいについて

問 入所施設がなく病院へ入院している。リラックスできる環境等で落ち着く方もいるがどうか。

答 障がい者施設に入所希望しても、職員の人員不足等の理由で入所できず、精神科病院に入院しています。それぞれの障がいにあつた支援が受けられる環境で生活できることが大切です。

問 相談体制はどうか。

答 本年4月から相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターを委託設置しました。

問 市内に施設設置は難しいと思うが方策は。

答 昨年、県内12市会議で本市から入所施設整備の提案をしたところ、全市から賛同を得て県に施設の設置要望を行いました。

障がい者雇用について

問 障がいのある学生さんに対し現場実習している自治体もあるが本市はどうか。

答 過去受け入れました。特別支援学校からの実習生の受け入れ要請に添えるよう努めます。



基幹相談支援センター ヌアリーベ



かない ひさお
金井 久男
(日本共産党安中市議団)

土地改良事業と残土処分・ 農業振興対策について

土地改良の名目による残土処分の
問題点について

問 西松井田駅南水田における土
地改良について実態は。

答 耕作に向かない土を入れられ
たために、昨年、再度改良届の
提出がありました。

問 約束どおり、元の耕作地に戻
せる見通しはあるのか。

答 届け出のとおり事業をするよ
う指導し、従わない場合文書で
是正を求めていく予定です。

問 「残土処分」のために土地改
良を悪用しただけだ。悪質な事
業を強い権限で止めさせる方法
はないのか。

答 土地所有者から依頼されれば、
賠償をさせるための法律相談あ
つせんなど協力していきたいと
考えています。

問 入山北野牧の事業について、
経過について把握しているか。
答 農業委員会では、搬入業者と
土地所有者に法令違反であると

説明、河川法にも違反している
と安中土木事務所と連携して指
導をしてきました。

問 悪質な事業が続くのは農業委
員会・都市整備課・農林課など
が問題点を把握せず、厳しく対
処していないからだ。新たな条
例創設など対処すべきだが。

答 問題ある事業については情報
共有を行っています。今後は関
係部署との情報共有と強化を図
っていきます。

その他、1項目を質問しました。



法令違反が指摘されている土地改良地



こばやしただし
小林 訂史
(新政会)

新型コロナウイルス感染症対策・ 災害対策・総合戦略について

新型コロナウイルス感染症対策について

問 ワクチン接種予約の状況は。

答 予約受付の開始当初はコール
センターに電話がつながりにく
い状況があったので、人員と回
線を増やして対策をしています。

問 事業者対策の公平性は。

答 中小企業者緊急経営支援助成
金、事業者緊急サポート給付金、
事業者サポート給付金で、支援
に差がないようにしています。

災害対策について

問 避難所のコロナ対策の現状は。

答 非接触型体温計、マスク、消
毒液、間仕切り等用意しています。

問 今までの避難所の改善点は。

答 備蓄品の多様化、LPガス発
電機の整備、福祉施設との協定
による指定福祉避難所や指定避
難所の増設などです。

総合戦略について

問 事業所数増加については。

答 基準は2232事業所で年間
平均5件程度の増加目標です。

問 目標達成の具体策は。

答 創業支援ネットワークとして
商工会、金融機関等と連携し起
業にかかる相談会の実施等です。
問 市内観光客数増加については。
答 基準は139万人で、3・5
%増の144万人です。

問 目標達成の具体策は。

答 近場で観光を満喫するマイク
ロツーリズムの観光支援と、宿
泊施設や飲食店における感染防
止対策の徹底を図りSNS等利
用し来訪へつなげることです。



避難所の備蓄品



小林 克行 (民声クラブ)

アフターコロナに向けた まちづくりについて

環境整備について

問 磯部温泉街やその周辺では、

臭い問題が旅館や地域の方を悩ませている。毎日ではないが、一度発生すると窓も開けられず外出もはばかられる。コロナ終息前に解決すべき問題では。

答 平成26年8月に相談を受け、磯部駅、足湯、頌徳碑で毎週午前や午後臭気を計測しています。本年4月から夜間や早朝の時間帯についても、計測を始めています。

問 この問題は地域の方や民間だけで解決できる問題ではない。

被害を被っている関係者、団体等と意見交換し、行政としてしっかり取り組むべきでは。

答 今後も定期調査を実施し、群馬県や観光業界関係者、自治会等と情報共有を図り、問題解決に向けて連携して取り組みます。

地域活性化について

問 最近クラウドファンディング



臭いに悩まされる磯部温泉街(足湯)

グを活用し資金集めをする団体や事業者も多く、今後も更に利用が増えると考えます。相談窓口の設置や手数料補助など、行政として支援していく考えは。

答 他市での支援の事例もあるので、調査研究します。

問 行政の効率化について

マイナンバーの普及率の目標は。

答 令和3年5月末現在、申請率は33・3%です。令和4年度末までに交付率9割を目指します。



よこや 葉子 (公明党)

福祉支援・ワクチン接種の推進・ 有害鳥獣対策について

障がい者支援について

問 人工内耳用音声信号処理装置

買い替えやボタン電池購入助成の考えは。

答 補助のあり方については、今後検討を進めます。

問 他害、自傷行為を繰り返す強度行動障がい者家族からの相談対応は。

答 相談支援事業所と協力し施設入所に向け協議を行っています。

問 ヤングケアラー支援について

答 家族の介護や幼い兄弟の世話に追われる子どもヤングケアラー支援は。

答 把握した場合は、関係機関が連携し寄り添った支援をします。

問 新型コロナウイルスワクチン接種について

答 進捗状況とライン予約支援は。

答 6月18日現在、集団接種492人、個別接種9165人です。

問 医療従事者、消防職員や施設入所者等は概ね完了しています。

带状疱疹ワクチン接種について

問 50歳台から発症率が高くなり、80歳までに約3人に1人が発症すると言われる带状疱疹ワクチン接種の助成は。

答 頭部から顔面に起こることもあり、重症化すると視力障害、失明に至ることがあります。高額なワクチンですので、今後の動向を参考に検討します。

問 その他、肺炎球菌ワクチン接種、有害鳥獣対策について質問しました。

答 頭部から顔面に起こることもあり、重症化すると視力障害、失明に至ることがあります。高額なワクチンですので、今後の動向を参考に検討します。

問 その他、肺炎球菌ワクチン接種、有害鳥獣対策について質問しました。



人工内耳用スピーチプロセッサ



市庁舎建設・新型コロナウイルスの 対応・太陽光発電施設開発について

市庁舎建設についての市民アンケートの結果(中間報告)について

問 現在の場所に建て替えるが43・4%、旧安中高校跡地が40・5%の回答。耐震補強するが3・9%あり、現庁舎敷地内を選んだ方は47・3%になり、一番多い。現段階での特徴はどうか。

答 現段階では、市民の認識の多くは、耐震強度の低い庁舎は建て替えが望ましいということ、また、庁舎に求める機能として防災拠点の機能強化の意見が多

いこと等を把握できました。

問 跡地の活用では、旧安中高校跡地の場合も、現庁舎が跡地になる場合も、1位は「イベント広場、防災公園など多目的スペース」と、同じ回答になっている。市役所と一緒にできなくても、お互い近くにあり利便性があるということだと思ふ。また、具体的検討は庁舎の方向性が出てからでもでき、旧安中高校跡地

の方が、活用しやすいのでは。

答 跡地活用の貴重な意見をいただきました。改めて具体的検討が必要と考えます。まずは庁舎整備の方向性を検討します。

問 建設場所について、市民懇談会の報告では3案があったが、結果を踏まえての考えはどうか。

答 「現在の場所」と「旧安中高校跡地」が大変多い状況でした。その他、新型コロナウイルス対応、太陽光発電開発の問題等を質問しました。

結果を踏まえての考えはどうか。



市役所本庁舎(旧庁舎・中庁舎)



安中市フードバンク事業・ コロナ禍の支援策について

安中市フードバンク事業について

問 進捗状況は。

答 生活困窮世帯などに寄り添うため、食を通じた支援としてフードバンクを立ち上げました。食料や生活用品を保管しておくための倉庫が確保できましたので今後、本格的に活動を始めていきます。

問 事業促進に向けた取り組みは。

答 昨年11月には市内事業所を対象としてフードバンク事業の食料提供等についてのアンケート調査を実施しました。今後は、事業所に訪問等を行い食料など物資の提供をいただける事業所の拡充を図ります。

問 提供された支援物資の配布方法は。

答 フードバンク事業は日常生活を支えるひとつのツールと考え、まず、生活にお困りになっている方の生活状況や悩み事等の相談を行い、問題となっているこ

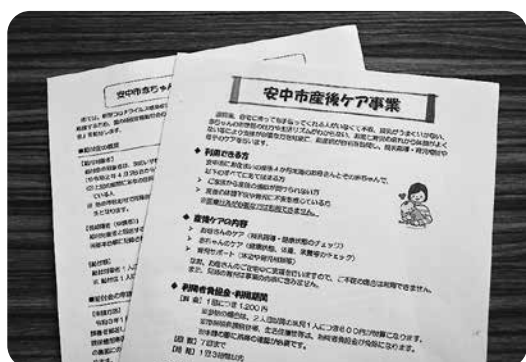
とを解消しながら同時に食料支援を行っていきます。

問 子育て支援の拡充について

答 子育て世帯は経済的負担が大きいため、他市の状況を見ながら自己負担について検討します。

問 令和2年度実施の赤ちゃん応援給付金給付事業を、今年度も継続していく考えは。

答 今後の状況を見ながら検討します。



産後ケア事業などのチラシ



さとう たかお
佐藤 貴雄
(民声クラブ)

都市計画道路事業・ 新型コロナウイルスについて

都市計画道路事業について

問 市の都市計画道路計画は。

答 全16路線で34%が未着手です。

問 事業の見直しをすべきでは。

答 今後見直しの検討も必要です。

問 市役所南側の下野尻茶屋町線の整備は。

答 西毛広幹道整備に伴い、労働金庫から消費生活センターまでの160mを県が整備します。

問 この市道は危険な通学路だが、

市役所南側に入り口ができたから、さらに危険となる。対策は。

答 通学路変更や事業計画の見直し等、検討が必要です。

問 国道18号城下信号から南の都市計画道路は57年も施工されず、県道から国道への右折に支障を来している。計画の見直しは。

答 見直し等の検討が必要です。

問 碓氷川以南の西毛広幹道沿線と隣接する安中南土地区画整理事業地区は、土地利用計画が異なっている。土地区画整理事業

を見直して西毛広幹道沿線サー

ビスを充実させるべきでは。

答 安中南土地区画整理事業は26

年も事業化していません。西毛

広幹道と連携した新たなまちづ

くりを検討します。

新型コロナウイルスについて

問 学校休校や学校行事の中止等

で児童生徒は多くの楽しさを奪われた。心身に影響はあるか。

答 体験の機会や活躍の場は失わ

れたが、通学ができて、友人と学べて楽しいとの声もあります。



危険な通学路である
市消費生活センター南側市道



やなぎさわ ひろゆき
柳 沢 浩之
(清風クラブ)

感染症対策・ 生活困窮世帯等の支援について

医療従事者及び65歳以上の新型コロナワクチン接種について

問 予約受付開始日以降、「電話

が殺到して繋がらない、ライン

予約はわからない」などの苦情

が寄せられている。その対策は。

答 コールセンターを3名体制から6名体制へ増強、回線数を5

回線から10回線に増やして対応

しました。医療機関でも回線数を増やして対応しています。

問 ワクチン接種の進捗状況と接種率、終了期間は。

答 6月18日現在、集団接種49

2人、個別接種9165人、接種率48・2%です。終了期間は

7月末の終了を目指しています。

問 予約キャンセルの状況とワクチンの有効活用は。

答 予約キャンセルは、6月11日

現在で63件です。キャンセル待

ちの申し込みを受け付けており、

ワクチンを有効活用しています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴

う経済支援について

問 今後の子育て世帯への生活支

援は。

答 低所得の子育て世帯生活支援

特別給付金として、低所得のひ

とりに親世帯以外の住民税均等割

が非課税である低所得の子育て

世帯に、児童1人当たり一律5

万円を支給します。

その他、まん延防止等重点措置

の検証、新型コロナウイルス感染

防止対策、フードバンク事業につ

いて質問しました。



新型コロナウイルス接種会場
(写真は松井田会場)

核兵器禁止条約の批准を求める意見書

安中市議会が2007年に決議した非核平和都市宣言では「我が国は歴史上唯一の被爆国であるという事実を厳しく受けとめ、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さを世界の人々に訴え続け、この地球上に再び広島、長崎の惨禍を繰り返させてはならない。私たちは、緑豊かな山々と清流に恵まれた自然を守り、深い歴史と文化に彩られた遺産を未来に引き継ぐため、平和を希求する人々と手を携え、核兵器も戦争もない世界の恒久平和の実現に向けて努力することを誓う」としている。このことも踏まえ、核兵器禁止条約への署名と批准の進めよう強く要望する。

理 由

核兵器を全面的に違法化する核兵器禁止条約は、2017年7月に国連で採択された。この条約は、核兵器の使用や開発、実験、製造、取得、保有、貯蔵、移転などを幅広く禁止するとともに、核を使用するとの威嚇の禁止も盛り込まれ、核抑止力の考え方を明確に否定することにつながるものとなっている。さらに、条約の前文には、日本語に由来するヒバクシャという言葉も盛り込まれ、筆舌に尽くしがたい経験を、核廃絶や平和への願いを世界に発信し続けてきた広島、長崎の被爆者の思いが汲み取られたものと言える。

同条約は2020年10月24日、条約発効の要件である批准国が50か国となり、2021年1月22日に発効されたところだが、条約制定の交渉会議に加わらなかった日本政府は、条約に不参加の姿勢を貫いている。本来であれば、日本政府は、唯一の戦争被爆国として、核廃絶に向け先頭に立って条約への参加を果たし、他国にも参加を促し、参加できない国もどのような条件があれば可能なか議論しなければならなかった。日本政府の姿勢は、核兵器の廃絶を求める国際世論に逆行するだけでなく、被爆者の悲願に背を向けたものである。

2017年には核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)がノーベル平和賞を受賞したものの、その後、米口のINF(中距離核戦力)全廃条約が2019年に失効、NPT(核不拡散条約)再検討会議は新型コロナウイルス感染症の世界規模の拡大に際して再延期が検討されるなど、核兵器廃絶に向けた動向がいま世界的に停滞している。

日本は、米国の核の傘や抑止力に依存するのではなく、核兵器廃絶に向けた強いイニシアチブを発揮する時である。そして、核のない世界を目指す姿勢を積極的に発信し、核使用禁止の国際的機運を高め、核兵器禁止条約に参加すべきである。

よって、国においては、唯一の戦争被爆国として、核兵器のない世界を実現するため、次の事項を実行するよう強く要望する。

- 1 核廃絶の先頭に立って、核兵器禁止条約への署名と批准の進めようこと。
- 2 核兵器保有国に対して、被爆国として核兵器禁止条約への署名と批准の進めよう促すこと。

上記のとおり地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

議案賛否結果

今回はすべての議案が全員賛成で可決され、賛否の分かれた議案はなかったため、議員個人の賛否結果一覧は省略します。

第2回定例会 人事関係以外の議案

- 安中市個人情報保護条例及び安中市手数料条例の一部を改正する条例について
 - 安中市立学校設置条例の一部を改正する条例について
 - 安中市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
 - 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について
 - 和解について
 - 令和3年度安中市一般会計補正予算(第3号)
 - 令和3年度安中市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
 - 令和3年度安中市一般会計補正予算(第4号)
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援給付金事業、生活困窮者サポート給付金給付事業、

中小飲食店等応援チケット事業補助金にかかる経費として予算を追加補正するものです。

意見書案を可決

意見書とは、地方自治法に定められているもので、国や県などに対し、地方議会が文書で意見具申をすることが出来るものです。

今定例会には、1件の意見書(案)が提出され可決されました。《可決された意見書》

●核兵器禁止条約の批准を求める意見書(案)

可決されました意見書は、内閣総理大臣をはじめ、国会及び関係省庁に送付しました。

(本文は前ページに掲載してあります。)



議会の映像配信

議会(本会議)の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることが出来ます。映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会中継へアクセスしてください。



このコードからも安中市議会のホームページにアクセスできます。

次の定例会(予定)

次の定例市議会は、9月1日から9月22日までの22日間の会期で開催される予定です。

- ◇1日 本会議 開会 議案の上程等
- ◇16日 本会議 一般質問
- ◇17日 本会議 一般質問
- ◇22日 本会議 委員長報告 採決等、閉会

編集後記

現在、新型コロナウイルスは、新たな変異株の影響により感染が再拡大しています。このような中、安中市の新型コロナウイルス接種は、65歳以上の高齢者を対象に始まり、7月末までの終了を目指してきました。そして、64歳以下の市民の皆さんにもワクチン接種が始まっています。希望する市民の皆さんに対して、新型コロナウイルス接種が順調に進み、1日も早く安心して生活が送れることを願っています。

併せて、免疫力を向上させながら新型コロナウイルスの感染防止に努めていきましょう。

(柳沢浩)

連絡先	
安中市役所	議会事務局宛
☎382-1111	内線 1349番
編集委員	
◎柳 沢 浩 之	◎長 嶋 陽 子
○櫻 井 ひろ江	○金 井 登美雄
遠 間 大 和	松 本 次 男
	小 林 克 次
	小 嶋 行 雄